

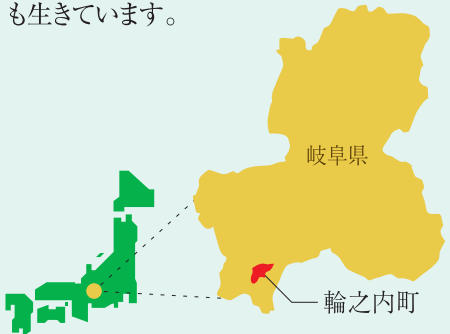
輪之内 必見

WANOUCHI わのうち

観光MAP

水郷地帯の輪之内町にとって、宝暦年間に行われた治水事業は、輪之内町の歴史上大変重要であり、今の輪之内町を形づくっています。

輪之内町内には薩摩藩の功績をたたえた史跡や、水と戦った数々の知恵が今も生きています。



おすすめポイント 1 わじゅうてい さくら 輪中堤の桜

木曾三川下流域の低湿地域は、洪水の常襲地です。そのため、耕地や集落を守るために周囲に堤防をめぐらせました。この堤防を輪中堤といいます。こうした輪中堤に囲まれた集落は、輪中という防水共同体を形成しました。中村輪中堤は、揖斐川と長良川を結び中村川の左岸堤で、福東輪中の北辺の水防堤です。築堤年代は、元和年間(1615~24)です。昭和51年の長良川右岸大森地区の決壊で、濁流は中村輪中堤で止まり、輪之内町は水禍を免れました。この恩に報いるため、老人クラブが桜を植栽しました。



おすすめポイント 2 おおやぶあらいせきあと 大藪洗堰跡

宝暦治水の際、長良川と大樽川の分岐点に造られ、薩摩堰とも呼ばれています。大変な難工事で造られたこの洗堰も、宝暦5(1755)年に完成し、明治の河川改修で大樽川の締め切りにより取り除かれるまで輪之内町を水害から守ってきました。旧跡に「薩摩堰遺跡」の碑が建てられています。



おすすめポイント 3 しんめいじんじゃしゃぞう 神明神社社叢

「ぞうすい祭」で親しまれる四郷神明神社は、神社明細帳に永正2(1505)年の創建とあり、祭神は天照大神です。神殿は、大樽川右岸堤上の高台に鎮座しています。境内は広く、昔は大樽が幾本も茂っていました。伊勢湾台風で倒れましたが、現在も樹齢500年といわれる目通り5mの樟の大樹や銀杏、榊など風雪に耐えた鎮守の森です。境内は水害時の助命壇でもあります。



おすすめポイント 4 プラネットプラザ

プラネットプラザは、町の中央に位置し、アポロンスタジアム(野球場)、文化会館、図書館、歴史民俗資料館、パターゴルフ場のほか、水の広場、ちびっこ広場等があり、全体を公園化した総面積約5万4千m²の総合施設です。アポロンスタジアムは、平成24年に開催する「ぎぶ清流国体」にも使われます。



おすすめポイント 5 どぞう 土蔵

穀倉地帯の輪之内町で、農業用として使われていた土蔵。昭和29年10月に移設されたもので、壁の厚さが30cmもある大きな倉庫です。



おすすめポイント 6 しけんもんびあと 四間門樋跡

四間門樋跡は、海松新田地先の中江川に架かる四間門樋橋の位置にあります。「北高南低」の福東輪中の南端部で、輪中の悪水排出と大樽川からの逆水止の門樋を設置するのに格好の地です。門樋は明治13年に完成し低湿地の湛水(たまり水)の解消に役立ちましたが、大樽川の締め切り、再開門の設置後は存在意義も薄れ、大正11年に撤去され、そこに橋が架けられました。



輪之内 への交通アクセス

- 自動車**
 - 名神高速道路 岐阜羽島ICより…約10分
 - 名神高速道路 大垣ICより…約10分
- タクシー**
 - 新幹線 岐阜羽島駅より…約10分
- バス**
 - JR大垣駅前より輪之内線(輪之内文化会館行き)…約35分
 - 新幹線岐阜羽島駅より輪之内羽島線(輪之内文化会館行き)…約20分

輪之内町は南北7km、東西6km、22km²の輪中のまちです。

養老町

海津市

町指定 史跡